

介護保険の現状を考える

第7期介護保険料は引下げよ



米原市民報

日本共産党米原市議員
山脇正孝 Tel.52-1093
日本共産党湖北地区議員団会議
事務局藤田正雄 Tel.55-1128

<http://www.jcp-maibarashigidan.com>

前回の改定は

別表Aのとおり、5期（平成24年度改定）から6期（平成27年度改定）の米原市介護保険料の基準額は15.5%の引上げとなっています。5期6期とも13市中2番目に高い保険料となつていきます。

保険料が高い原因

その原因は、米原市が高齢化率が13市中2番目であること。またその内の75歳以上の後期高齢者割合が1

番高いことが原因です。そのため要介護認定率も高くなっています。

この間、年金はマクロ経済スライドにより目減りしており、天引きされる介護保険料が高いので何とかしてほしいとの多くの声が上がっています。

高齢化はどうなる

市の説明（別表B）では、平成32年頃から米原市の高齢化率の進行はおさまり、絶対数も大きくは伸びないとしています。後期高齢者

来年4月より第7期介護保険事業計画が策定され、新たな事業期間となります。これは法律に基づき3年ごとに介護保険を見直すこととされているからです。米原市でも平成30年度から平成32年度まで期間の保険給付費等を算定し、保険料が決定されます。この間の介護運営協議会資料に基づき、米原市の介護保険の現状を考えます。

別表A	第5期基準額	第6期基準額	保険料伸び率	高齢化率	後期高齢者割合	要介護認定率
米原市	5,108円	5,900円	15.5%	28.0%	53.6%	18.8%
大津市	5,150円	6,150円	19.4%	24.7%	45.8%	18.4%
彦根市	4,738円	5,365円	13.2%	23.6%	48.7%	17.1%
長浜市	5,080円	5,820円	14.6%	26.6%	51.3%	18.2%
近江八幡市	4,100円	4,900円	19.5%	25.3%	46.1%	15.3%
草津市	4,964円	5,299円	6.7%	20.1%	41.8%	15.2%
守山市	4,750円	5,500円	15.8%	21.1%	43.6%	16.5%
甲賀市	4,200円	5,070円	20.7%	25.5%	49.4%	16.9%
野洲市	4,950円	5,520円	11.5%	24.3%	42.9%	16.5%
湖南市	4,994円	5,088円	1.9%	21.8%	40.2%	14.5%
高島市	4,800円	5,400円	12.5%	31.8%	52.2%	17.7%
東近江市	4,150円	5,200円	25.3%	25.3%	49.3%	16.1%
栗東市	4,900円	5,590円	14.1%	17.7%	41.2%	14.3%

負担を減らす市独自対策を

平成28年度の保険給付費は3千万円下がりました。要支援の事業が総合事業に移行したためです。また要支援の認定者が大きく減りました。介護は早期ケアが必要との立場から大きく後退することです。また米原市の保険料を考える時、高齢化率や後期高齢者の割合が高いのは個々の被保険者はどうしようもないことです。このような米原市の介護保険の現状について、市独自の負担を減らす対応が必要です。



雑感 「長浜民商」と「湖北生活と健康を守る会」は、「国民健康保険料の引下げ」と「介護保険料の引下げ・制度改善」を求める請願書を提出しました。文書の内容や詳細は、また報告させていただきます。健康福祉常任委員会でも説明を行う予定です。